

会員の皆様

第7回 「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催について

研究会主査 伊藤重隆

桜が咲き春到来と思いましたが、又、寒い日が続いております。

平成22年度も活発に研究会活動を行います。よろしく申し上げます。

第1部では、情報システムの安全性について、自動化技術や設計技術を駆使しても安全なシステムを構築することは難しい。関わる人間の不適切な認識や操作を回避する仕組みこそが重要であり安全を決めるのは人間行動であることを実験例を交えて紹介します。適切な情報提供・共有により如何に人の不信・過信を回避できるかを考えます。

第2部は、建築学と情報システム学の基盤（第2回）と題して情報システムの発想・構築方法を建築学と比較して論じ最近の情報システムの話も展望に入れご紹介いたします。

第7回「情報システムのあり方と人間活動」研究会開催ご案内

下記の要領により、第6回研究会を開催しますので奮ってご参加ください。

参加希望の方は、主査までご連絡をお願いします。

(メールアドレス：shigetaka.itou@mizuho-ir.co.jp)

- 開催日時 平成22年5月22日（土） 午後1時30分
場所 慶應義塾大学日吉キャンパス協生館6階大会議室
場所説明 日吉駅地上改札を出てキャンパスの右に見える大きな建物です。入館後、30m程直進し右手エレベータで6階に降り左へ向かいます。ドア前の内線で38022か38008へ電話し、研究会参加とお伝えください。直後にドアが開錠されます。
- 第1部 午後1時30分—3時 質疑時間 20分
題目 「システムの安全性を脅かす人間活動の落とし穴」
講演者 電気通信大学大学院情報システム学研究科教授
田中 健次氏
10分休憩 —
- 第2部 午後3時30分—4時30分（予定） 質疑時間 20分
題目 「建築学と情報システム学の基盤」（第2回）
講演者 みずほ情報総研（研究会主査）
伊藤 重隆氏

以上